

2024年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
110012017	英会話 English Conversation	西川裕子		共通	1	選択	1後期

科目の概要

「英会話」は、1年生後期に開講される共通科目の中の一つで、1～2年にある外国語科目（選択）のうちの一つです。DP1にある建学の精神、社会人基礎力、pisa型学力を修得して、職場と地域の人々と協働して解決していくことができる人材になることを目指すのとはより、DP2と3にあるように、ライフスタイルのデザインを提案するために必要な衣・食・住および地域活性に関連する専門的知識・技能を身に付け、地域再生に貢献することができ、自立した社会人として、常に自己研鑽に取り組み、自らの可能性を高めて社会に貢献することができる人材になることを目指すための科目の一つでもあります。将来は、多文化共生社会のなか、衣・食・住に関する活動を通して、外国人と共同で仕事をしたり、外国人子弟と関わったりすることがあると思います。その時に慌てずに日本語以外の言語でもコミュニケーションが取れるように、聞く・読む・話す・書くの4技能を通して、日常の場面でよく使われる英語表現を学びます。学修を通して、pisa型学力の3つの力を習得します。後期は、よりアウトプット（英語を使った表現活動）を重視していきます。

学修内容	到達目標
① 身近な話題を扱った会話文を理解する。 ② 身近な英語表現を学ぶ。 ③ 会話に使われている文法を理解する。 ④ 英語を利用する場面に突然に出会っても、慌てないで対処する方法を学ぶ。 ⑤ 学修を通して、自分の課題に気づく。	① 身近な話題を扱った会話文の内容と表現を理解できる。 ② 身近な英語表現を使うことができる。 ③ 会話に使われている文法が理解できる。 ④ 英語を利用する場面に突然に出会っても、慌てないで対処できるようになる。 ⑤ 学修を通して、自分の課題に気づき、解決に向かって動くことができるようになる。（課題解決）

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素

学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例

前に踏み出す力	主体性	積極的に応答・発表ができる。
	働きかけ力	
	実行力	授業の予習・復習や課題を着実にこなすことができる。課題を期限内に提出することができる。
考え抜く力	課題発見力	英語でコミュニケーションを取るのにどのような力が必要か、認識することができる。復習を通して、改善点に気づくことができる。そして、解決に向かって動くことができる。
	計画力	
	創造力	<ul style="list-style-type: none"> 日本語の枠を越えて、発想の転換をすることができる。 相互理解のためにできることはないか、考えることができる。
チームで働く力	発信力	聞き手を意識して、相手の目を見て（アイコンタクト）、はっきりと話すことができる。
	傾聴力	集中力を高めて、他者の説明・発表を聴き、他者の説明・発表から学ぶことができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	<ul style="list-style-type: none"> 時間を守ることができる。 私語を慎むなど、授業時の基本的ルールを守ることができる。 課題の提出期限を守ることができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

ピーター・ビンセント、中里菜穂子、アラン・メドウズ著『Speaking of People（人とつながる英語コミュニケーション）』南雲堂、2021年。2,300円（税別）
*Google Classroomなども適宜利用します。

他科目との関連、資格との関連

「英会話」は1年前期に開講されていた「英語」で身につけた英語力を基礎に、発信力をさらに高める科目です。また、教職（選択必修）科目です。

学修上の助言	受講生とのルール
英語学習は黙読で終わらせず、音読、聴き取り、暗唱を行ってください。	<ul style="list-style-type: none"> 授業に積極的に参加してください。 20分を超える不在（遅刻・早退・中抜け）は欠席扱いにします。 辞書（高校時代のものでも良い）を持参してください。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学 期 末 試 験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	40	①	✓	筆記試験によって、授業で扱った表現と文法事項を理解し、正確に書けるかどうかを評価します。 *筆記試験の中での割合 知識の獲得（英語の文法、単語、実用表現などの基礎知識）：80% 知識の活用（英作文 [文法的に正確な文を書くことができる。論理的な英文を構成することができる。]）：20%	
				②	✓		
				③	✓		
				④	✓		
				⑤	✓		
	平 常 評 価	小 テ ス ト		25	①	✓	小テストによって、平常の力を評価します。（テキストの内容から、文法や単語、英語表現などを出題します。）基本的には、知識の獲得状況を見ます。
					②	✓	
					③	✓	
					④	✓	
					⑤	✓	
		レ ポ ー ト		0	①		
					②		
					③		
					④		
					⑤		
成 果 発 表 （ プ レ ゼ ン テ ー シ ョ ン ・ 作 品 制 作 等 ）		25	①	✓	・授業中の応答・発表の数と質（正確さ、適切な声の大きさ、発音、抑揚）を評価します。 ・教科書の演習問題への取り組みも、ここで評価します。Googleクラスルーム上や紙で出された課題を、期限内に提出しましょう。取り組み方も評価されます。内容を修得できたかは、小テストおよび期末テストで確認します。		
			②	✓			
			③	✓			
			④	✓			
			⑤	✓			
学 修 行 動	社 会 人 基 礎 力 （ 学 修 態 度 ）	10	①	✓	主体性：積極的に応答・発表ができる。 実行力：授業の予習・復習や課題を着実にこなすことができる。課題を期限内に提出することができる。 課題発見力：英語でコミュニケーションを取るのにどのような力が必要か、認識することができる。復習をして、改善点に気づくことができる。そして、解決に向かって動くことができる。 創造力：日本語の枠を越えて、発想の転換をすることができる。 ・相互理解のためにできることはないか、考えることができる。 発信力：聞き手を意識して、相手の目を見て、はっきりと話すことができる。 傾聴力：集中力を高めて、他者の説明や発表を聴き、他者の説明・発表から学ぶことができる。 規律性：・時間を守ることができる。 ・私語を慎むなど、授業時の基本的ルールを守ることができる。 ・課題の提出期限を守ることができる。		
			②	✓			
			③	✓			
			④	✓			
			⑤	✓			
総合評価割合			100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>S（秀）：筆記試験の点数が90点以上である。小テストの平均点が90点以上である。成果発表をしっかりと行い、内容も優れている。</p> <p>A（優）：筆記試験の点数が80点以上である。小テストの平均点が80点以上である。成果発表をしっかりと行い、内容も優れている。</p>	<p>B（良）：筆記試験の点数が70点以上である。小テストの平均点が70点以上である。成果発表を行い、しっかりと形になっている。</p> <p>C（可）：筆記試験の点数が60点以上である。小テストの平均点が60点以上である。成果発表を行い、形になっている。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	・シラバスを確認する。 ・Googleクラスルームの使い方を学ぶ。 ・音声のダウンロードの仕方を確認する。 ・簡単な自己紹介を考える。 ・Unit 7 (家族について話す)のThere is/are～.の表現を確認する。	・講義・演習(課題を行う。問題を解く。本文を読む練習をする。) ・必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。 ・Googleクラスルームの利用	・ガイダンスをきちんと理解することができる。 ・内容をしっかり理解して、課題に真面目に取り組むことができる。 ・簡単な自己紹介を考えることができる。 ・There is/are～.の表現を理解することができる。	(予習)テキストを手に入れて、Unit 7を中心に、ざっと目を通しておく。 (復習)・Googleクラスルームの使い方を復習し、音声ダウンロードする。 ・授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。 ・スキット発表の準備をする。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	・Unit 7 (家族について話す)を学習し、内容を理解する。(家族の言い方や単語、助動詞の使い方を確認し、リスニング、ワークなどを行う。)	・講義・演習(問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習や会話練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) ・スキット発表を行う。 ・必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。 ・Googleクラスルームの利用	・内容をしっかり理解して、課題に真面目に取り組むことができる。 ・スキット発表で、会話を実演できる。	(予習)Unit 7の予習をする。音源を聞いておく。発音練習をしておく。 (復習)・授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。 ・小テスト(Unit 7分)に備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	・Unit 7について的小テストを行う。 ・Unit 8 (日常について話す)を学習し、内容を理解する。(頻度を表す副詞を確認し、リスニング、ワークなどを行う。)	・Unit 7で学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 ・講義・演習(問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習や会話練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) ・必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。 ・Googleクラスルームの利用	・内容をしっかり理解して、課題に真面目に取り組むことができる。 ・小テストなどで60点以上をとることができる。	(予習)・Unit 8の予習をする。音源を聞いておく。発音練習をしておく。 (復習)・授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。 ・スキット発表の準備をする。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	Unit 8 (日常について話す)を学習し、内容を理解する。(頻度を表す副詞を確認し、リスニング、ワークなどを行う。)	・講義・演習(問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習や会話練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) ・スキット発表を行う。 ・必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。 ・Googleクラスルームの利用	・内容をしっかり理解して、課題に真面目に取り組むことができる。 ・スキット発表で、会話を実演できる。	(予習)Unit 8の予習をする。音源を聞いておく。発音練習をしておく。 (復習)・授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。 ・小テスト(Unit 8分)に備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	・Unit 8について的小テストを行う。 ・Unit 9 (今の気分について話す)を学習し、内容を理解する。(相手の気持ちを聞く表現、現在分詞や過去分詞の用法を確認し、リスニング、ワークなどを行う。)	・Unit 8で学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 ・講義・演習(問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習や会話練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) ・必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。 ・Googleクラスルームの利用	・内容をしっかり理解して、課題に真面目に取り組むことができる。 ・小テストなどで60点以上をとることができる。	(予習)・Unit 9の予習をする。音源を聞いておく。発音練習をしておく。 (復習)・授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。 ・スキット発表の準備をする。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	Unit 9 (今の気分について話す)を学習し、内容を理解する。(感情表現、否定疑問文への答え方、擬態語を確認し、リスニング、ワークなどを行う。)	・講義・演習(問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習や会話練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) ・スキット発表を行う。 ・必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。 ・Googleクラスルームの利用	・内容をしっかり理解して、課題に真面目に取り組むことができる。 ・スキット発表で、会話を実演できる。	(予習)Unit 9の予習をする。音源を聞いておく。発音練習をしておく。 (復習)・授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。 ・小テスト(Unit 9分)に備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	・Unit 9について的小テストを行う。 ・Review 7-9を学習し、内容を理解する。(Unit 7-9の内容を確認し、リスニング、ワークなどを行う。)	・Unit 9で学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 ・講義・演習(問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習や会話練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) ・必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。 ・Googleクラスルームの利用	・内容をしっかり理解して、課題に真面目に取り組むことができる。 ・小テストなどで60点以上をとることができる。	(予習)・Review 7-9の予習をする。音源を聞いておく。発音練習をしておく。 (復習)・授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	Unit 10 (思い出を話す)を学習し、内容を理解する。(過去形を確認し、リスニング、ワークなどを行う。)	・講義・演習(問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習や会話練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) ・必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。 ・Googleクラスルームの利用	・内容をしっかり理解して、課題に真面目に取り組むことができる。 ・過去形を利用した表現について理解することができる。過去形を運用することができる。	(予習)Unit 10の予習をする。音源を聞いておく。発音練習をしておく。 (復習)・授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。 ・スキット発表の準備をする。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	Unit 10 (思い出を話す)を学習し、内容を理解する。(現在完了形を確認し、リスニング、ワークなどを行う。)	・講義・演習(問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習や会話練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかり認識し、復習につなげる。) ・スキット発表を行う。 ・必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。 ・Googleクラスルームの利用	・内容をしっかり理解して、課題に真面目に取り組むことができる。 ・スキット発表で、会話を実演できる。	(予習)・Unit 10の予習をする。音源を聞いておく。発音練習をしておく。 (復習)・授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。 ・小テスト(Unit 10分)に備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	・Unit 10についての小テストを行う。 ・Unit 11(健康状態について表現する)を学習し、内容を理解する。(病気に関する単語、身体部位を表す単語を確認し、リスニング、ワークなどを行う。)	・Unit 10で学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 ・講義・演習(問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習や会話練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) ・必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。 ・Googleクラスルームの利用	・内容をしっかり理解して、課題に真面目に取り組むことができる。 ・小テストなどで60点以上をとることができる。	(予習)Unit 11の予習をする。音源を聞いておく。発音練習をしておく。 (復習)・授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。 ・スキット発表の準備をする。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	Unit 11(健康状態について表現する)を学習し、内容を理解する。(主な動詞、助動詞を確認し、リスニング、ワークなどを行う。)	・講義・演習(問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習や会話練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) ・スキット発表を行う。 ・必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。 ・Googleクラスルームの利用	・内容をしっかり理解して、課題に真面目に取り組むことができる。 ・スキット発表で、会話を実演できる。	(予習)Unit 11の予習をする。音源を聞いておく。事前課題を解いておく。 (復習)・授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。 ・小テスト(Unit 11分)に備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	・Unit 11で学習したことの小テストを行う。 ・Unit 12(否定的な表現、肯定的な表現)を学習し、内容を理解する。(動名詞と不定詞を確認し、リスニング、ワークなどを行う。)	・Unit 11で学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 ・講義・演習(問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習や会話練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) ・必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。 ・Googleクラスルームの利用	・内容をしっかり理解して、課題に真面目に取り組むことができる。 ・小テストなどで60点以上をとることができる。	(予習)Unit 12の予習をする。音源を聞いておく。発音練習をしておく。 (復習)・授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。 ・スキット発表の準備をする。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	Unit 12(否定的な表現、肯定的な表現)を学習し、内容を理解する。(動名詞と不定詞を確認し、リスニング、ワークなどを行う。)	・講義・演習(問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習や会話練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) ・スキット発表を行う。 ・必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。 ・Googleクラスルームの利用	・内容をしっかり理解して、課題に真面目に取り組むことができる。 ・スキット発表で、会話を実演できる。	(予習)・Unit 12の部分の予習をする。音源を聞いておく。発音練習をしておく。 (復習)・授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。 ・小テスト(Unit 12分)に備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	・Unit 12について的小テストを行う。 ・Review 10-12を学習し、内容を理解する。(Unit 10-12の内容を確認し、リスニング、ワークなどを行う。)	・Unit 12で学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 ・講義・演習(問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習や会話練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) ・必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。 ・Googleクラスルームの利用	・内容をしっかり理解して、課題に真面目に取り組むことができる。 ・小テストなどで60点以上をとることができる。	(予習)・Review 10-12の予習をする。音源を聞いておく。発音練習をしておく。 (復習)・授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	・まとめを行う。 ・Unit 10-12についての課題を行う。 ・Unit 7-12を復習する。オンデマンドでビデオを視聴し、課題を行う。	・前回までに学習したことの課題を行い、解答・解説をする。 ・オンデマンド配信による学習(できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) ・Googleクラスルームの利用	・内容をしっかり理解して、課題に真面目に取り組むことができる。 ・期日を守って、課題をしっかりと行うことができる。	(予習)・今まで学習してきた内容に目を通し、Googleクラスルームなどの問題に答える。 (復習)・今までの授業で習ってきたことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。 ・学期末試験に備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力